

	「人は学ぶ」	10月号 平成30年10月11日 発行者 惣田 修一 編集 菊池 知裕
	「人は変わる」	
	「人は輝く」	

## 合唱コンクール

校長 惣田 修一

ずっと昔、板橋区屈指のマンモス校（各学年10学級）で、2年8組の担任をしていた時のことです。気の強い合唱コンクール実行委員のA子が男子全員を敵に回して大喧嘩をしました。怒った男子は、放課後練習をボイコットして部活に行ったり家に帰ったりしてしまいました。合唱コンクール3日前のことです。

原因は、いつも元気に歌っているB君をはじめ運動部数人の男子が、「今度の土曜日に新人戦があるので、放課後練習を早めに切り上げて部活に行きたい。」と言い出したことでした。（その当時、放課後練習をやるかやらないかは、各クラスに判断にゆだねられていた。）男子の訴えをきいたA子は、「私たちは、今度の合唱コンクールで優勝をねらっている。先生（私のことだけど）も思いはひとつだ。今まで合唱コンクール優勝を目標にみんなで頑張ってきた。なのになぜ部活なのか？あと3日しかない。部活よりも今は合唱練習じゃないのか。そもそもそんな程度だから、歌に気持ちが伝わらないんだ。こんなじゃ優勝できっこない・・・」



人一倍頑張っていただけにA子の気持ちはすごく分かった。でも、男子はA子の気持ちについていけず喧嘩になってしまった。そして、その日の放課後練習は男子なしで行った。結果、女子だけの練習は全く盛り上がらなかった。このままでは、8組が崩壊してしまうと思った女子は、相談して後ろの黒板に全員で男子へのメッセージを書くことにした。次の朝、男子は登校して、後ろの黒板のメッセージを見た。朝の学活でA子は、自分の言葉がいたらなかったことを反省し、放課後練習にまた全員で取り組みたいという気持ちを涙ながらに伝えた。

ここからは、私の独り言です。「合唱コンクールへの思いをひとつにすることは、実はとても難しい。正直、無理だと思う。ひとつになんてなれるはずがない。なぜかといえば、人はそれぞれ大切にしていることが違うからだ。部活が一番の生徒もいれば、勉強や習い事が一番という生徒もいる。読書する時間が一番だという人もいれば、YouTubeを見る時間が一番大切だという人だっている。3年生なら受験のことだけで頭いっぱい、合唱どころじゃないという生徒もいる。そもそも自分は歌が下手だし、気持ちよくなんて歌えない。歌いたくないという人もいる。そんな中、すべてに優先して合唱コンクールで気持ちをひとつにするっていうのは、この上ない難しさがあるのではないだろうか。」

合唱コンクールに向けて練習が始まっています。クラス全員の心をひとつにしたり、気持ちを一つにすることは基本的には不可能です。でも、そのことがわかった上で、どこまでそこをめざしてがんばれるかというところに合唱のおもしろさがあるのではないのでしょうか。無理だと分かっている、「気持ちはひとつ」「こころはひとつ」というところに向かって少しでも近づこうと懸命に努力する姿こそ、美しいのです。そして、その瞬間に出合ったとき、私たちは背筋がぞくとする感動に出合うのです。その奇跡的な瞬間に、数々のドラマを乗り越えてきた姿を重ね合わせることができるからこそ、一層心をうたれるのです。

合唱コンクールまであと数日、どの学年もどの学級もみんながんばれ！

## 修学旅行を終えて…

第3学年修学旅行担当教諭 三村 智明

「京奈良できる～最愛のメンバーで旅する最高で最後の思い出～」のスローガンのもと、9月26日から28日までの2泊3日間で修学旅行に行ってきました。3年生にとって、3年間の集大成ともいえる行事を、大きな事故やけがもなく無事に終えることができました。



5月に実行委員会を立ち上げ、最高の思い出をつくるために、ルール作りや体験学習内容検討など、さまざまな活動をしてきました。クラスでは、実行委員会で決まった内容などをもとに、京都や奈良の史跡・寺院や文化について調べ、それぞれコース作成を行いました。今までの校外学習で学んだことを生かしながらコース作成に取り組みましたが、慣れない土地でのバスの時刻表や路線図などに苦戦していました。それでも、どの班も配られた資料を活用しながら班員で協力し、少しずつコースを形にしていくことができました。実行委員だけでなく、班員一人ひとりが自分の役割を果たそうと、準備に取り組むことで、3日間を無事に乗り切ることができたのだと、改めて感じています。

初日は、奈良での活動だったのですが、あいにくの天気で見学ができませんでした。



特に、奈良公園での班活動中は、大雨の中での見学となりました。思うように移動もできないなかでしたが、自分たちで時間を調整しながら見学を行うことができました。2日目は、1日目の室長・班長・実行委員会で出た反省をもとに、京都での班行動を行いました。一人ひとりが、しっかり反省内容を意識しながら行動することができたので、多少チェック時間に間に合わないということもありましたが、大きな事故もなく、班行動を終えることができました。3日目のタクシーでの班行動では、タクシーの運転手さんに案内をしてもらい、充実した見学を行い、いい顔で京都駅に戻ってくる姿が印象的でした。

スローガンにもある通り、このメンバーで旅する最高で最後の思い出をつくるため、一人ひとりが協力することができた3日間だったと思います。いろいろな成果・反省もでていましたが、それらを今後の生活に生かしながら、残りの学校生活を送り、最高の卒業式を迎えられることを期待しています。

### 10組 修学旅行

10組 担任 齋藤 正寛

初日は新幹線を京都駅で下車し、電車に乗って奈良まで行きました。東大寺では大仏を見学し、予想以上の大きさに驚いている生徒もいました。また、奈良公園には鹿がたくさんいて恐る恐る道を歩きました。その後、電車に乗って宇治へ行き、雨の中、平等院の見学を行いました。



2日目は、マイクロバスに乗り、清水寺、金閣寺、天龍寺を見学しました。嵐山ではトロッコに乗り、自然豊かな景色も楽しみました。夜には、通常学級と一緒に友禅染の体験も行いました。



3日目は、伏見稻荷大社へ行きました。途中まで鳥居の数を数えることに挑戦していましたが、100本を超えたあたりであきらめてしました。その後、清水焼の絵付け体験を行い、短い

時間でしたが、素敵な絵皿を作ることができました。

宿泊行事をたくさん経験している10組ですが、宿舎や移動手段など、いつもと違う所が多くて戸惑うこともありました。しかし、思い出に残る楽しい3日間を過ごすことができました。



## 10組 職場体験〈作業体験実習〉

ぼくは働きたい。私も働いてみたい。  
働くためには、どんなことをすればよいのだろう…  
どんなことを勉強すればよいのだろう… 作業ができればいいのだろうか？  
働くことは厳しいというけれど、自分にできるだろうか？  
うーん、難しそうだ。でも、先輩たちはみんな頑張っている。  
あきらめてはいけない！ やればきっとできると思う！  
～「私たちの進路」より～

今回ご協力いただいたのは、ねりま第2事業所。作業内容は『広告折り』。単純な作業ですが、単純なだけに集中力と作業の丁寧さ、そして正確さが求められました。施設長さんからの「はじめはみんな丁寧です。でも、だんだんと雑になっていきます。でも、これは商品なんです！いい加減に扱われたものは商品にはなりません！いい加減に扱った分、お給料ももらえないということです！それが仕事の大変さです！」とのお話に、皆の背筋が伸びました。

初めての経験にたくさんの課題も見つかりましたが、挨拶・礼儀・作業態度を褒めていただいたこと、3日間で薬1万枚の広告折りを達成してきたことで、自信がついたように感じます。進路を考えるには、まず自分自身を見つめ直すことが大切です。今後の進路学習にしっかりとつなげていきたいと思います。



## 10月5日(金) 連合音楽会



終わった後、今日が最後の発表となった3年生の涙する姿が、とても印象的でした。

吹奏楽部の演奏もすばらしかったです。さすが、東京都中学校吹奏楽コンクール4年連続金賞、貫禄も十分でした。演奏した曲は「魔法にかけられて」と「ディスコ・キッド」コンクールの時の曲とは全く違う曲でした。わずかな期間で、非常にクオリティーも高く仕上げ、そのうえノリノリの雰囲気も伝わってくる楽しい演奏でした。

10月5日(金)に練馬区連合音楽会がありました。本校からはコーラス部と吹奏楽部が出演しました。コーラス部、1曲目は「あなたに」。透きとおる声が、ホール全体に響きわたり聴いている人たちを魅了しました。また、2曲目はとてもポピュラーな曲で、観客を楽しませる合唱でした。



## 「全国学力・学習状況調査」・「練馬区学力調査」(3年生)

### 及び「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(2年生)の結果から

3年生を対象として実施された「全国学力・学習状況調査(国・数・理・質問紙調査)」(4月実施)、「練馬区学力調査(社・英)」(6月実施)及び、2年生を対象として実施された都の「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(7月実施)についてまとめました。

#### ●「全国学力学習状況調査」(3年生)の結果から

3年生 全国学力・学習状況調査 平均正答率(%)

	国語A (主に知識)	国語B (主に活用)	数学A (主に知識)	数学B (主に活用)	理科
大泉中学校	79	63	69	51	67
東京都(公立)	77	63	67	49	65
全国(公立)	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1



国語、数学、理科ともに平均正答率では全国や都の平均を上回っているという結果でした。正答数の分布で見ると、正答数の上位層に分布している生徒数の割合は全国や都の平均と大きな差はありませんが、中間層から下位層の生徒数の分布が上位層側に偏っている傾向が見られます。つまり中間層を形成する生徒の割合が多く、その分下位層の割合が少なくなっています。

3年生 練馬区学力調査 平均正答率(%)

#### ●「練馬区学力調査」(3年生)の結果から

という結果でした。社会科は区の平均は上回ってはいないものの、全国の平均からはわずかに下回る結果でした。地理の内容について課題が見られるという結果でした。

	社会 (地理・歴史)	英語
大泉中学校	55.6	69.4
練馬区	53.4	67
全国	56.7	58.9

#### ●東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(2年生)の結果から

5教科すべてについて、平均正答率が都の平均から3~5ポイント上回っているという結果でした。「A 教科の内容」の観点別の正答率でも、各教科すべての観点で都の平均を上回っています。特に、社会科の「思考・判断・表現」、英語科の「知識・理解」の観点は都の平均からおよそ7ポイントも上回るという結果でした。

2年生 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」 平均正答率(%)

	A 教科の内容		B 読み解く力に関する内容		AとBの合計	
	大泉中学校	東京都(公立)	大泉中学校	東京都(公立)	大泉中学校	東京都(公立)
国語	77.6	73.8	74.3	69.6	77	73.1
社会	67.1	63.3	55.4	52.1	64.6	60.9
数学	60.2	56.8	50.5	43.9	57.8	53.6
理科	58.7	54.3	55.9	50.1	58.1	53.3
英語	64.5	58.9	49.9	45.5	61.2	55.8

### 合唱コンクール 参観の際のお願い

先日配布いたしました「合唱コンクール保護者席について」プリントでもお願いいたしましたが、参観に際して以下のとおりお願いいたします。

※入場時間になりましたら、館内2階ロビーにて受付を行います。学年ごとに名簿がありますので、ご記入をお願いいたします。

※午前の部、午後の部は別々に受付を行います。午前の部で一度受付をされた方も、午後の部は再度受付をしてください。

※個人情報保護のため、写真撮影・ビデオ撮影はご遠慮ください。

ご理解、ご協力のほどお願いいたします。